

1. 【開催案内】共同主催国際会議

「第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議」

2. 【推薦受付】

第5回野口英世アフリカ賞 候補者推薦受付中（9月20日（金）まで）

3. 【日本学術振興会】

第16回HOPEミーティングの公募について

4. 【日本学術振興会】

リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業への参加者募集について

■-----
【開催案内】共同主催国際会議

「第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議」
-----■

会 期：令和6年7月7日（日）～7月14日（日） [8日間]

場 所：京王プラザホテル札幌（北海道札幌市）

日本学術会議と第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議組織委員会及び全球エネルギー水循環プロジェクト国際事務局が共同主催する「第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議」が、7月7日（日）より、京王プラザホテル札幌で開催されます。

当国際会議では、「地球表面と大気におけるエネルギー及び水循環」をメインテーマに、地球温暖化、気候変動の実態把握と予測、水・エネルギー問題、気候変動対策、人工衛星による地球観測、アジアモンスーン、気候モデリング、極端気象等を主要題目として、研究発表と討論が行われることとなっており、その成果は、気象学や水文学の発展に大きく資するものと期待されます。また、本会議には48カ国・地域から約850名の参加が見込まれています。

また、一般市民を対象とした市民公開講座として、7月7日（日）に「みんなで考えるこれからの気候変動」と「気象制御トークイベント」が開催されます。関係者の皆様に周知いただくとともに、是非、御参加いただきますようお願いいたします。

第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議 市民公開講座

日 時：令和6年7月7日（日）

第1部 13:00～16:00「みんなで考えるこれからの気候変動」

第2部 16:30～18:30「気象制御トークイベント」

会 場：北海道大学 鈴木章ホール

参加費：無料

参加方法：対面（定員230名、事前申込制・定員を超過した場合は抽選）又はオンライン

※内容等の詳細は以下のホームページをご参照ください。

○国際会議公式ホームページ (<https://sites.google.com/eis.hokudai.ac.jp/gewex-osc2024/>)

○市民公開講座 (<https://sites.google.com/eis.hokudai.ac.jp/gewex-osc2024/publiclecture>)

【問合せ先】 9th GEWEX-OSC 事務局

(Mail : contact_gewex2024*eng.hokudai.ac.jp)

※アドレス中、*を@に変更してお送りください。

■-----
【推薦受付】

第5回野口英世アフリカ賞 候補者推薦受付中（9月20日（金）まで）

-----■
第5回野口英世アフリカ賞候補者の推薦受付中です。HPに推薦要項、推薦様式等の関連情報を掲載しています。推薦受付は9月20日（金）までです。

平成18年7月の本賞創設から早19年の歳月が過ぎましたが、アフリカでは今なお感染症が蔓延しており、また、新型コロナウイルス感染症が人類共通の新しいところです。こうした中で、本賞の意義と目的は益々重要性を増しております。また、本賞の授賞は、アフリカ開発会議（TICAD）開催のサイクルにあわせ行われており、我が国の対アフリカ支援における重要な柱の一つ

であるということができます。日本政府は2025年8月の第9回アフリカ開発会議(TICAD9)に合わせて第5回野口英世アフリカ賞を授与する予定です。多数の推薦をお待ちしております。

○対象分野

- ・ 医学研究分野：基礎医学に関する研究／臨床医学に関する研究／医学に密接に関連した生命科学の諸領域の研究
- ・ 医療活動分野：現場において展開される疾病対策及び公衆衛生の改善に係る医療／公衆衛生活動

○締切：9月20日（金）（日本時間）必着

○推薦方法

推薦に関する詳細は、下記の内閣府野口英世アフリカ賞のHPをご参照ください。

『推薦要項』及び『推薦様式』もHPよりダウンロード可能です。

推薦書類は、医学研究、医療活動のそれぞれの分野の事務局宛てにお送りください。

<https://www.cao.go.jp/noguchisho/info/nomination5.html>

○授賞時期

2025年に開催される第9回アフリカ開発会議（TICAD9）に合わせて授賞されます。

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.cao.go.jp/noguchisho/info/nomination5.html>

本件についてご質問等ございましたら、下記までお問い合わせください。

内閣府野口英世アフリカ賞担当室

■-----

【日本学術振興会】

第16回 HOPE ミーティングの公募について

「HOPE ミーティング」は、アジア・太平洋・アフリカ地域の博士課程学生及び若手研究者が、ノーベル賞受賞者をはじめとする著名研究者や同年代の研究者と交流する合宿形式の会議です。このたび第16回 HOPE ミーティングの参加者の募集を開始いたしましたのでお知らせします。

【開催日程・場所】 令和7(2025)年3月9日(日)～3月13日(木) (横浜市[予定])

【申請資格】 博士課程(後期)学生・若手研究者

【申請締切】 令和6(2024)年9月9日(月)17:00(日本時間)

【申請方法】 申請者本人が、HOPE ミーティング専用電子申請システムより申請

【募集要項】 <https://www.jsps.go.jp/j-hope/boshu.html>

【チラシ】 https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-hope/data/16th_hope_flyer.pdf

【問合せ先】 独立行政法人日本学術振興会

国際事業部研究協力第一課「HOPE ミーティング」担当

E-mail: hope-meetings@jsps.go.jp (*を@に置き換えてください。)

【日本学術振興会】

リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業への参加者募集について

リンダウ・ノーベル賞受賞者会議とは、ドイツ南部のリンダウ市において、30名程度のノーベル賞受賞者が世界各地から集った博士課程学生及び若手研究者に対して講演やディスカッションを行う国際会議です。このたび令和7年度リンダウ・ノーベル賞受賞者会議への参加者の募集を開始いたしましたのでお知らせします。

【対象分野】 化学関連分野・経済学関連分野

【開催日程】 [化学関連分野] 令和7(2025)年6月29日(日)～7月4日(金)

[経済学関連分野] 令和7(2025)年8月26日(火)～8月30日(土)

【申請資格】 博士課程(後期)学生・ポスドク研究者

【申請締切】 [分野共通] 令和6(2024)年8月5日(月)17:00(日本時間)

【申請方法】 申請者の所属機関を通じた電子申請システムによる申請(所属機関が日本国内の場合)

【募集要項】 https://www.jsps.go.jp/j-lindau/shinsei_boshu.html

【チラシ】 https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-lindau/data/r7_lindau_poster.pdf

【問合せ先】 独立行政法人日本学術振興会

国際事業部研究協力第一課

「リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業」担当

E-mail: lindau@jsps.go.jp (*を@に置き換えてください。)

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 X

https://x.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<http://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34